

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポート教室「きらり」和歌山小雑賀校		
○保護者評価実施期間	2024年 10月 10日		～ 2024年 12月 21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	57	(回答者数) 46
○従業者評価実施期間	2024年 10月 10日		～ 2024年 12月 21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 14日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員間で常に連携が取れており、チームで支援を行うことができている。	お子様の様子で気になることや、支援の相談など、日常的に職員間で行う環境が出来上がっている。	引き続き今の環境を継続しながら、支援の質を高めていくために職員同士で良い刺激を与え合っている。
2	職員それぞれの良さや得意なことを支援に活かすことができている。	指導員それぞれの専門知識や、個々の人柄・良さを活かしながら、お子さん・保護者様に寄り添う姿勢を大切にしている。	支援の経験値をさらに上げていき、スキルアップを目指すことで、より良い支援を継続を目指している。
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	振替・追加のご希望に添えない時がある。	多くのお子様にご利用いただいているため、定員の関係でお受入れが難しい日がある。	キャンセル待ちなどをご利用いただいているが、できる限りご希望に添えるように引き続き調整が必要。
2			
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 こどもサポート教室「きらり」和歌山小雑賀校

公表日 2025年 2月 15日

利用児童数 57名 (配布できた人数)

回収数 46枚

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	37	7	0	2	声がよく聞こえる。体を動かしたい子だと狭い気がする。	机や、パーテーションを移動して、体を動かせるスペースを確保できるように夫としています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	45	0	0	1		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	39	3	0	4		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	43	2	0	1		
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	43	2	0	1	見通し支援・必要のない時は遊具が見えないようにするなどあると思う。	支援室には、必要以外のものはなるべく置かないようにし、集中で切る環境を作ります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	44	1	0	1		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	44	0	0	2		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	40	1	0	5		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	44	0	0	2		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	41	3	0	2		
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	10	4	12	20	機会はないですが、特に必要性もないと思う。イベント時は、利用している子供と接したりはしています。施設以外のイベントや、外遊びなど特別な日があれば、更に楽しむと思います。イベント等でほかの学校の子と交流させてもらってよい機会をいただいていると思います。	イベント等で、できる限りご希望に添えるように、他児との関りを持ってように対応していきます。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	46	0	0	0		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	44	0	0	2		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	22	6	5	13		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	46	0	0	0	いつも丁寧にその日の内容を説明してくれてありがたいと感じています。	できる限り、ご利用者さまに寄り添った支援とFBを心がけていきます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	42	3	0	1		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	45	0	0	1		
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	13	9	7	16	特に機会はないが、子供を待っている間にほかのお母さんとお話する数分間はとても良い時間になっています。	感染対策を実施した上で、ママカフェを開催できるように考えていきます。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	39	3	0	3		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	44	1	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	37	1	0	7	インスタグラムを、見ていないため。	インスタグラム以外にも、お便りや、ブログ、LINEを通じて発信していきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	37	2	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	38	1	1	5		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	36	3	1	5		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	39	1	0	6		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	39	2	0	4		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	45	0	0	0		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	40	4	0	1	事業所の前に車を停めると、ニコニコ笑って自ら降りようとしています。	何よりも、楽しんでもらい、元気になって帰っていただけるように支援していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	45	0	0	0		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		こどもサポート教室「きらり」和歌山小雑賀校			公表日	2025年 2月 15日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>		複数のお子様を利用される時間帯は、職員間で支援スペースを相談して決めることで、適切な空間を確保している。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>		お子様の特性や必要に応じて、写真や絵カード等で視覚的にわかりやすくするなどの工夫をしている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>		毎日清掃・除菌を行っている。お子様の活動に合わせて支援空間を拡げたり狭めたりの調整をしている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>		お子様の特性や希望に応じて、個室やカーテン付きスペースを使用できるようになっている。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		年1回事業所評価をお願いしている。また、毎回の支援後のFBなどで保護者様からいただいた意見や希望を今後の支援に組み込んでいる。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		相談・共有しやすい環境で、常に職員間で意見交換をしている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		毎月、テーマ研修等に参加している。	
適切な	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>		職員全員で検討し、支援計画を作成している。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>		支援計画を全職員で共有し、必要な支援を日々行っている。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>		職員間で共有・相談をしながら、活動プログラムを検討している。	

支援の提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>		活動のルーティン化が必要なお子様もいらっしゃるが、その時の様子や状況に合わせて適切な支援を取り入れるようにしている。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	<input type="radio"/>		必要に応じて、小集団支援の参加を視野に入れた支援計画を作成し、個別支援を中心にしながら定期的に小集団支援も行っている。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>		個別支援の引継ぎや、支援中気を付けることを共有したり、小集団支援での役割の確認などを行っている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>		支援の時間帯によっては、当日中の打ち合わせが難しいこともあるが、気が付いたことは必ず共有している。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input type="radio"/>		支援記録は可能な限り当日・翌日に作成し、職員全員が前回の支援内容やお子様の様子を確認できるようにしている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>		半年に1回モニタリングに基づき個別支援計画を見直しを行っている。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	<input type="radio"/>			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	<input type="radio"/>			
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>		他事業所との会議や関係機関連携は、担当の指導員が必ず参加している。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	<input type="radio"/>			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	<input type="radio"/>		保護者様のご希望や必要に応じて情報共有を行っている。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	<input type="radio"/>		保護者様のご希望や必要に応じて情報共有を行っている。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	<input type="radio"/>		ケースカンファレンスや関係機関連携などで、情報共有とともにアドバイスをいただいている。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	<input type="radio"/>		小集団活動を毎月行っているが、利用者様のみの参加となっている。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	<input type="radio"/>			
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>		毎回の支援後FBにて、保護者様に支援内容とお子様の様子をお伝えし、普段の様子や保護者様から見て気になる点もお伺いしている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input type="radio"/>		ペアレントトレーニングには至らないが、ご希望や必要に応じて子育てサポート・家族支援を行っている。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>		契約時に管理者・児童発達支援管理責任者から説明を行っている。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>			

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>		支援計画を提示しながら説明を行い、保護者様の同意を得た上でご署名をいただいている。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>		毎回、支援後のFBにて保護者様と面談や相談の時間を設けている。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	<input type="radio"/>		以前は「ママカフェ」など保護者様向けの集まりを開催していたが、コロナ禍以降は開催の機会が減った。今後、状況を見ながら検討していく。また、きょうだい同士での交流については、支援後半の時間帯や小集団活動で機会を設けている。	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input type="radio"/>			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	<input type="radio"/>		自校舎のInstagramを開設した。個人情報に留意しながら、支援の様子やイベント報告などを行っている。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input type="radio"/>			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input type="radio"/>			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	<input type="radio"/>		BCPを作成し、月1回職員間で防災訓練を行っている。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	<input type="radio"/>		見学の際に、フェイスシートへの記入や保護者様との面談にてお子様の状況を確認している。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	医師の指示は仰いでいないが、食べ物を扱う活動を行う際は事前に保護者様よりアレルギーの有無について確認している。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input type="radio"/>			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	<input type="radio"/>		毎月のお知らせにて、実施した防災訓練の内容をお伝えしている。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input type="radio"/>			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input type="radio"/>		定期的に虐待防止研修に全職員が参加している。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	<input type="radio"/>		契約時に保護者様への説明を行い、支援計画に毎回記載している。		